



**SENAを  
もっと**

# TIPS Vol.1 便利に使おう

## Q SENA独自の規格であるHDインターホムとはどのような機能ですか？

A "High Definition(ハイ・デフィニション)"インターホム、つまり高音質でインターホム通話を行う機能のことです。

SRL,30K,  
20S,10S,  
10U,10C  
対応モデル

### インターホム通話に高音質のメリットは？

バイク走行中、風切り音、ノイズなど外部からのあらゆる音がヘルメット内に入ってきます。そんな中、インターホム通話相手とのおしゃべりや連絡を取る際に、一語一句を聞き逃さずしっかり聞きたいという場面によく遭遇します。HDインターホムによるクリアな通話により、道順や指示などを伝える時に聞きなおす場面を減らし、より安全な運転を心がけることができます。また、お互いの声がはっきりと聞こえることによって違和感を感じにくくなるため、長時間の会話でも疲れにくくなります。



インターホムプロファイル + A2DP

### どのような仕組み？

高音質の通話データをやり取りするには、通常よりも大きな音声データ送受信を高速で行います。そのため、SENA独自の規格として通常のインターホム通信に加えA2DP通信というBluetooth通信方法を組み合わせて行う技術を開発しました。この"A2DP"とは、スマホなどのオーディオ・メディア音声をヘッドセット側でステレオ再生するためのBluetoothプロファイルのことです。SENAはこの二つのプロファイルを組み合わせてインターホム通話音声の質を高めることを実現しました。

### 使う場面は？

お互いの距離が100m以内、かつ一対一のインターホム通話である必要があります。タンデマーとのおしゃべり、または距離をあけずに走る仲間との一対一通話での使用が、理想の通信条件となります。

### 注意点は？

HDインターホムはA2DPを使用するため、大きなデータ量を送受信します。そのため、通信可能距離が通常のインターホム通信よりも短くなります。よって、お互いの距離が離れる場合の通話には適さず、ノイズ混入、また音声が途切れる原因になります。また、一対一通話のみに対応しているため、グループ通話やユニバーサルインターホム(他社インターホムとの通話)、またミュージックシェアリング機能使用時に本機能は自動的に無効化されます。

HDインターホムは初期の時点で「有効」(オン)に設定されているため、上記のような場合は最初から「無効」(オフ)に設定することにより、スムーズにインターホム通信を楽しむことができます。本設定は、無料ダウンロードできるスマホ用SENAアプリから、またはPC(Win/Mac)用Senaデバイスマネージャーソフトを使って設定の変更できます。HDインターホムの特性をよく理解した上で活用すれば非常に便利な機能なので、シチュエーションに合わせてお使いいただくことをお勧めします。